

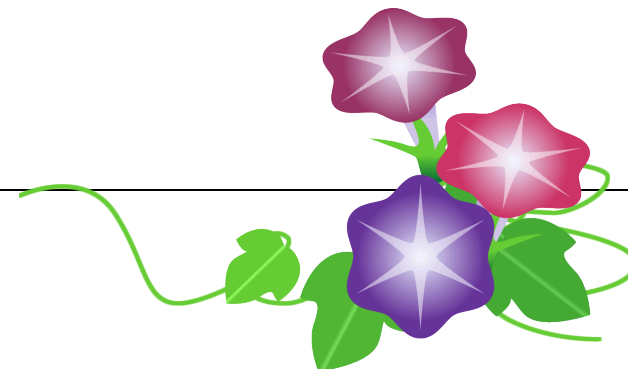
J O C S 祈りの花束

2023年7月

今月のことば：泣きながら夜を過ごす人にも、主は、喜びの歌と共に朝を迎えさせてくださる。(詩編 30:6)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため
2 会員・支援者の増強のため	3 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	4 関西事務局の働きのため	5 新しいワーカーが与えられるように	6 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)	7 JOCSの奨学生のため(特にネパールの奨学生のため。現在14名)	8 JOCSが賛同している非戦の平和・共生を目指すNGOのネットワーク「NGO非戦ネット」の働きのため
9 ミラノ外国宣教会(PIME)とそのJOYJOYプロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)	10 タボラ大司教区保健事務所のため(タンザニア・協働プロジェクト・奨学生所属先)	11 79億を超える人口を抱える世界で、人口問題に取り組む人々のため(本日、世界人口デー*1)	12 JOCSに協力するボランティアの方々のため	13 9月に開催されるタンザニアへのスタディツアーのため	14 使用済み切手収集活動のため	15 オンラインによる諸活動の充実のため
16 JOCS元ワーカーの方々の現在の働きのため	17 海上生活を強いられている人々とその問題に取り組んでいる人々のため(本日、海の日)	18 JOCSの財務のため。本日、会計監査	19 地区JOCSの働きのため。特に本日開催の「町田JOCS定例会」のため	20 JOCSを支援している教会のため	21 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	22 遺贈に関する広報や活動が実を結ぶため
23 カイラクリ・ヘルス・プロジェクトのため(バングラデシュ・乾元ワーカー派遣先・奨学生所属先)	24 事務局スタッフのため	25 会報誌「みんなで生きる」のため	26 JOCSの会員のため(特に北海道の会員のため。194名)	27 夏期募金のため	28 本日開催の国際保健医療勉強会のため。講師の岩本直美ワーカーのため	29 理事会のため(本日、定例理事会開催)
30 ワーカーの安全のため。バングラデシュの治安のため	31 会長、常務理事、事務局長のため	*1: World Population Day				

祈りの項目 岩本直美ワーカーより：7月22日で一周年を迎えるジョイジョイ。その大きな恵みに感謝！



みことばの黙想

2023年 7月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（土）

ローマ 15:1-6

忍耐と慰めの源である神が、あなたがたに互いに同じ思いを抱かせ、心を合わせ声をそらえて、神をたたえさせてくださいますように。

2日（日）

マタイ 10:37-42

イエスは言われた。「私の弟子だという理由で、この小さな者の一人に、冷たい水一杯でも飲ませてくれる人は、必ずその報いを受ける。」

3日（月）

ヨハネ 20:24-29

†使徒聖トマス日

トマスはイエスに言った。「私の主、私の神よ。」イエスはお答えになった。「私を見たから信じたのか。見ないのに信じる人は幸いである。」

4日（火）

詩編 4

正しさを認めてくださる主よ、呼び求める私に答えてください。あなたは私を苦難から解き放ってくださいます。

5日（水）

イザヤ 26:7-9

私の魂は夜あなたを捜し、私の中で霊はあなたを捜し求めます。

6日（木）

マタイ 11:25-27

イエスは言われた。「天地の主である父よ、あなたをほめたたえます。知恵ある者や賢い者には隠しておられたことを、幼子のような者にお示しになりました。」

7日（金）

テトス 3:4-7

パウロは記す。「私たちの救い主である神の慈しみと愛とが現れたときに、神は、私たちが行った義の業（わざ）によってではなく、ご自分の憐れみによって私たちを救ってくださいました。」

8日（土）

1ペトロ 4:7-11

ペトロは記す。「何よりもまず、心を込めて愛し合いなさい。愛は多くの罪を覆うからです。」

9日（日）

マタイ 11:28-30

イエスは言われた。「疲れた者、重荷を負う者は、だれでも私のもとに来なさい。休ませてください。」

10日（月）

ルカ 5:1-11

イエスはシモン・ペトロに言われた。「沖に漕ぎ出して網を降ろし、漁をしなさい。」シモンは答えた。「先生、私たちは、夜通し苦労しましたが、何もとれませんでした。しかし、お言葉ですから、網を降ろしてみしょう」

11日（火）

ルカ 6:27-35

イエスは言われた。「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。」

12日（水）

マルコ 3:31-35

イエスは言われた。「神の御心を行う人こそ、私の兄弟、姉妹、また母なのだ。」

13日（木）

マタイ 19:27-29

イエスは言われた。「私のためにすべてを捨てた者は皆、その何倍もの報いを受け、永遠の命を受け継ぐ。」

14日（金）

申命記 4:29-31

あなたの神、主は憐れみ深い神であり、あなたを見捨てることはない。

15日（土）

創世記 28:10-22

主は言われる。「私はあなたと共にいる。あなたがどこへ行っても、私はあなたを守る。私は、あなたに約束したことを果たすまで決して見捨てない。」

16日（日）

マタイ 13:1-23

イエスはたとえ話を用いてこう言われた。「良い土地に蒔かれた種とは御言葉を聞いて悟る人であり、その人は実を結ぶ。」

17日（月）

ヨハネ 6:27-29

人々はイエスに尋ねた。「神の業（わざ）を行うためには、何をしたらよいでしょうか」イエスは答えて言われた。「神がお遣わしになった者を信じること、それが神の業である。」

18日（火）

ローマ 12:1-13

パウロは記す。「あなたがたはこの世に倣ってはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるかをわかまえるようになりなさい。」

19日（水）

1コリント 2:12-16

私たちは、世の霊ではなく、神からの霊を受けました。それで私たちは、神から恵として与えられたものを知るようになりました。

20日（木）

2コリント 3:16-18

パウロは記す。「主の霊のおられるところに自由があります。」

21日（金）

列王記上 8:22-40

ソロモンは祈った。「主よ、耳を傾け、罪を赦し、こたえてください。あなたは人の心をご存知ですから、どの人にもその人の歩んできたすべての道に従って報いてください。まことにあなただけがすべての人の心をご存知です。」

22日（土）

イザヤ 40:1-5

私の民を慰めよとあなたたちの神は言われる。彼らを慰め、彼らの心に語りかけよと。

23日（日）

マタイ 13:31-33

イエスは言われた。「天の国はパン種に似ている。女がこれを取って多量の粉に混ぜると、やがて全体が膨れる。」

24日（月）

2コリント 5:1-7

パウロは記す。「私たちは目に見えるものによらず、信仰によって歩んでいるのです。」

25日（火）

ヤコブ 1:16-21

†使徒聖ヤコブ日

だれでも、聞くのに早く、話すのに遅く、また怒るのに遅いようにしなさい。人の怒りは神の義を実現しないからです。

26日（水）

2ペトロ 1:5-8

ペトロは記す。「自制には忍耐を、忍耐には信心を、信心には兄弟愛を、兄弟愛には愛を加えなさい。これらのものが備わり、ますます豊かになるならば、私たちの主イエス・キリストを知るようになるでしょう。」

27日（木）

1ヨハネ 1:5-7

神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持つのです。

28日（金）

知恵 11:21-26

全能のゆえに、あなたはすべての人を憐れみ、あなたは存在するものすべてを愛される。

29日（土）

エレミヤ 29:11-14

主は言われる。「私があなたたちのために立てた計画は、平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

30日（日）

マタイ 13:44-46

イエスは言われた。「天の国は次のようにたとえられる。畑に宝が隠されている。見つけた人は、そのまま隠しておき、喜びながら帰り、持ち物をすっかり売り払って、その畑を買う。」

31日（月）

ローマ 13:11-14

パウロは記す。「闇の行いを脱ぎ捨て、主イエス・キリストを身にまといなさい。」